



2022年1月28日

アウディ ジャパン  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106  
アウディコミュニケーションセンター

## 「Audi New Year Press Conference 2022」を東京・名古屋・大阪で開催

- AUDI AGの電動化戦略 Vorsprung 2030 とともに、日本の e-tron 戦略を発表
- アウディの電気自動車第3弾 プレミアムコンパクト SUV Audi Q4 e-tron シリーズを発表
- オンライン限定先着販売モデル Audi Q4 Sportback e-tron 1st edition、販売開始 12 時間で完売

アウディ ジャパン（東京都品川区：ブランド ディレクター マティアス シェーパース）は、東京（1月17日）、名古屋（1月20日）、大阪（1月21日）の3拠点で、年頭記者会見「Audi New Year Press Conference 2022」を開催致しました。

この会見では 2021 年度の業績を振り返るとともに、AUDI AG ドイツ本社の電動化戦略 Vorsprung 2030 に基づく、日本における e-tron 戦略(電動化戦略)を発表し、脱炭素に対して、生産の過程から廃棄に至るまでの AUDI AG の包括的な取り組みを紹介。この中で、アウディは 2030 年までに持続可能性、社会的責任、技術革新におけるリーダーとなるという決意を示し、今後内燃エンジンを搭載したモデルの販売を、2033 年にかけて段階的に終了すると発表しました。

特に日本における e-tron 戦略として、アウディジャパン社内に部署や役職にとらわれないクロスファンクショナルチームを立ち上げたことを紹介。電動化戦略に対して一貫性のあるストーリーラインを策定し、アウディ正規ディーラーとの連携を強化、全国の e-tron 取扱店舗に対して高機能な 150kW の急速充電器の設置を、今年の第3 四半期より順次進めていくことを明らかにしました。また、遠方目的地での滞在中に、次の目的地に向かうための充電をおこなう普通充電器を全国に設置する、デスティネーションチャージャー（目的地充電器）ネットワークの計画についても語りました。

そして今後の e-tron 戦略において非常に重要なモデル、アウディの電気自動車第3弾、Audi Q4 e-tron / Q4 Sportback e-tron の発表をおこない、ブランドディレクター マティアス シェーパースは、「この戦略的モデルを軸に、No.1 プレミアム BEV ブランドの確立をしていく」、また「今後ユーザーの使用用途や志向に合わせた電気自動車のラインアップを展開することで、e-tron シリーズの販売を加速する」と力強く訴えました。

同日発表のオンライン限定先着販売モデル Audi Q4 Sportback e-tron 1st edition は、販売開始後 12 時間以内に予定販売台数 50 台を完売。これはお客様のアウディの電気自動車 e-tron に対する関心の高さを示しています。

東京会場の年頭記者会見後には、フリーアナウンサーの森本 智子氏をファシリテーターに、伊藤忠 総研 上席主任研究員・Mobility Open Blockchain Initiative MOBI 理事 深尾 三四郎 氏とマティアス シェーパースのトークセッションを行いました。深尾氏は海外と日本の電気自動車の普及について「脱炭素の流れは変わらない。日本のみならず世界が抱えている課題を、イノベーションにより克服していくことが期待されている中で、EV を取り巻く環境は少しずつ整い、消費者の新しいモビリティに対する受容性も徐々に高まり、EV 化の流れは加速していくだろう」また、「各社の EV 宣言により選択肢も増え、まさに今年は日本にとっても EV 元年になると思っている」と語りました。

東京に続いて、自動車関連産業が多く立地する東海エリア（名古屋）、バッテリー、半導体産業が集積す

る関西エリア（大阪）でも、同様の会見をおこない、各エリアにおける充電器の設置計画についての発表を行い、参加頂いたメディアの皆さまと各エリアの e-mobility に関する意見交換も行われました。

YouTube

[Audi Q4 e-tron] Audi New Year Press Conference 2022

<https://www.youtube.com/watch?v=DRbybxWR718>

プレスサイト

Q4 e-tron

<https://www.audi-press.jp/press-releases/2022/b7rqm000001kerd.html>